



# 奈良県感染症発生動向調査還元情報 (週報)

奈良県感染症情報センター

(奈良県保健研究センター内) Nara IDSC

## 今週の概要

- 第 16 週の感染症情報
- 奈良県結核患者情報 (平成 25 年 3 月)

## 第 16 週の感染症情報(4 月 15 日(月)~4 月 21 日(日))

奈良県および医療圏別発生状況 (奈良県上位 5 疾患) (5 週前からの動向)

順位	疾患	定点当り	奈良県	北部	中部	南部
1	感染性胃腸炎	7.29	→	→	→	↑↑
2	インフルエンザ	2.11	→~↓	→~↓	↓	→~↓
3	A 群溶連菌咽頭炎	0.77	→	→	→	↑
4	咽頭結膜熱	0.49	→~↑	→	↑	→~↓
4	水痘	0.49	→~↓	→~↓	↓	↑↑

全県の動きと目立って異なる推移 (定点当りの変化程度で実数ではない) を太い矢印で示す。

**県北部地区概況** 報告数は 179 例で、前週報告の 161 例からやや増加。上位 5 位疾患は、①感染性胃腸炎、②インフルエンザ、③A 群溶連菌咽頭炎、④水痘、⑤突発性発しん=手足口病の順。インフルエンザの報告数 (49 例) は、ほぼ倍増。感染性胃腸炎の報告数 (84 例) は、やや増加。突発性発しんの報告数 (6 例) は、横ばい。A 群溶連菌咽頭炎の報告数 (13 例) は、ほぼ横ばい。手足口病の報告数 (6 例) も、ほぼ横ばい。水痘の報告数 (8 例) は、減少。また、インフルエンザ定点からの報告は、奈良市 HC 管内 ; 23 例、郡山 HC 管内 ; 26 例の計 49 例、定点当たりの報告数は 1.81 で再度増加した。奈良市 HC 眼科定点から、流行性角結膜炎が 2 例報告された。また、郡山 HC 管内基幹定点からの細菌性髄膜炎の報告が、1 例 (70 歳以上症例) あった。(村井 記)

**県北部外来状況** 外来患者数は徐々に増えている。一旦減少したインフルエンザは再び増加し、学級閉鎖の所もある。迅速検査では全て B 型陽性である。感染性胃腸炎は乳幼児ではロタウイルスによるものが多いようだ。RS ウイルス感染症も再び保育園児で出ている。手足口病も保育園児でみられる。今月 2 人風疹が成人と高校生でみられた。2 人とも大阪で罹患した模様である。(矢追 記)

**県中部地区概況** 報告数は211例で、前週報告の173例から増加。上位5位疾患は、①感染性胃腸炎、②インフルエンザ、③咽頭結膜熱、④A群溶連菌咽頭炎、⑤水痘の順。感染性胃腸炎の報告数(114例)は、増加。インフルエンザの報告数(58例)も、再度増加。咽頭結膜熱の報告数(12例)は、やや増加。水痘の報告数(6例)は、減少。A群溶連菌咽頭炎の報告数(9例)は、やや減少。また、インフルエンザ定点からの報告は、桜井HC管内;13例、葛城HC管内;45例の計58例、定点当たりの報告数が2.64と再度増加した。葛城HC管内眼科定点から、流行性角結膜炎が2例報告されたが、桜井HCおよび葛城HC両管内基幹定点からの報告は共になかった。

(村井 記)

**県中部外来状況** 外来数は多くない。前週末の気温の急な変化により発熱の感冒例が増加した。特に通園始めと小学1年生の例が多い傾向。殆ど軽症で1~2日の発熱のみ。インフルエンザは見られなかった。ロタウイルス陽性例があり7~8才の学童で小流行。水痘が続いて流行中。今週になって、4才の伝染性紅斑例があった。

(岡本 記)

**県南部地区概況** 報告数(第15週→第16週)は48例→77例と増加。報告のあった疾患は、①感染性胃腸炎(27例→57例)、②インフルエンザ(8例→9例)、③A群溶連菌咽頭炎(2例→5例)、④水痘(2例→3例)、⑤突発性発疹(4例→2例)、⑥咽頭結膜熱(1例→1例)であった。

(柳生 記)

**県南部外来状況** 外来数はやや増加。感染性胃腸炎が多い。保育所児でロタが流行しているが、ノロとアデノも混在している様子。ロタ・アデノ陰性、ノロ迅速陽性の母子(生後40日乳児)同時発症例あり、3,4日前に発熱と下痢があったという兄が感染源と推定していたが、兄が再度下痢を発症、ロタ・アデノ迅速検査を行ったところアデノ陽性であった。中学生成人のB型インフルエンザが減少はしたがまだ終息していない模様。RSウイルス感染症はなかったが、2歳保育所児で、1週間ほどの鼻汁、咳に続き発熱、咳増強、他院にてFlu陰性例で、hMPV迅速検査を施行したところ陽性の例があった。発熱期間は約5日、熱は38~40度、軽い湿性ないし乾性う音聴取、X-p肺炎像なしであった。5,6日後兄4歳も同様の症状経過が見られたが軽症に経過した。他にも複数の保育所でもhMPV陽性例が見られ、軽症例なども調べれば結構流行しているものと思われる。A群溶連菌咽頭炎も少しあり。

(山本 記)

感染症情報センターホームページアドレス

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm>

# 【奈良県結核患者情報】

奈良県感染症情報センターでは結核患者発生動向情報を提供しています。  
今回は3月の新規届出状況をお知らせします。

表. 結核届出数 (平成25年1月～)

市町村	3月	総計	
北部	奈良市	6	17
	大和郡山市	1	8
	天理市	2	5
	生駒市	4	8
	山添村		
	平群町		1
	三郷町	2	2
	斑鳩町	1	1
	安堵町	1	1
中部	大和高田市	1	5
	御所市	1	2
	香芝市		1
	葛城市		1
	上牧町		
	王寺町	1	1
	広陵町	1	3
	河合町		2
	橿原市	1	5
	桜井市		2
	宇陀市		1
	川西町		1
	三宅町		
	田原本町	2	2
	曽爾村		
	御杖村		
	高取町		
明日香村			
南部	吉野町		1
	大淀町		1
	下市町		
	黒滝村		
	天川村		
	下北山村		
	上北山村	1	1
	川上村		
	東吉野村		
	五條市	1	1
野迫川村			
十津川村			
合計	26	73	

(4月25日現在)

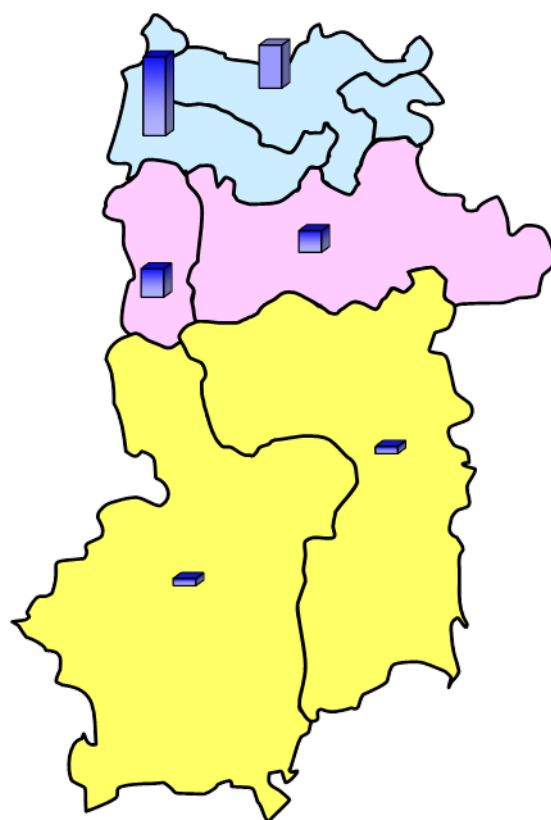


図. 保健所別届出数 (平成25年3月受理分)